



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社ロコンド
 コード番号 3558 URL <https://www.locondo.co.jp/ir>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田中 裕輔
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部ディレクター (氏名) 田村 淳

TEL 03-5465-8022

四半期報告書提出予定日 2020年10月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	4,811	15.8	630		638		438	
2020年2月期第2四半期	4,156		330		354		354	

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 438百万円 (%) 2020年2月期第2四半期 354百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年2月期第2四半期	38.67	37.40
2020年2月期第2四半期	31.82	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2021年2月期第2四半期	6,466		3,538		54.7
2020年2月期	4,934		3,086		62.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 3,534百万円 2020年2月期 3,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年2月期		0.00		0.00	0.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	10,000		1,500		1,500		1,200	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社Fashionwalker、除外 1 社 (社名) Misuzu & Co.株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	11,474,560 株	2020年2月期	11,449,560 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	120,500 株	2020年2月期	12,410 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	11,333,869 株	2020年2月期2Q	11,149,735 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	前年同期比
商品取扱高(返品前)	11,018,700	10,984,090	99.7%
商品取扱高(返品後)	9,022,628 (100.0%)	9,248,911 (100.0%)	102.5%
売上高(注)3	4,156,617 (46.1%)	4,811,916 (52.0%)	115.8%
売上総利益	3,241,712 (35.9%)	3,616,614 (39.1%)	111.6%
EBITDA(注)1、2	△254,955	677,111 (7.3%)	—
営業利益又は営業損失(△)	△330,963	630,646 (6.8%)	—
経常利益又は経常損失(△)	△354,364	638,803 (6.9%)	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	△354,790	438,301 (4.7%)	—
ECモール事業(返品前)			
出荷件数(件)	986,768	1,001,748	—
平均出荷単価(円)	8,817	9,009	—
平均商品単価(円)	5,273	5,151	—

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額

2. 当社グループでは、2020年2月期よりののれんの償却が発生しておりますが、今後とも事業の成長加速のためM&Aを積極的に検討していく方針であり、のれんの償却が増加する可能性があります。この点を考慮し、EBITDAを参考指標として開示しております。

3. ECモール事業の受託型については販売された商品の手数料を、プラットフォーム事業についてはサービスの手数料を売上高として計上しております。

4. ()内は商品取扱高(返品後)に対する割合を記載しております。

当社グループは「業界に革新を、お客さまに自由を」という経営理念の下、事業に取り組んでいます。

「自宅で試着、気軽に返品」の靴とファッションの通販サイト、「LOCONDO.jp」を軸とするECモール事業においては、新規ショップ誘致等による品揃えの強化、継続的な「LOCONDO.jp」の改善によるユーザー満足の上昇を図って参りました。また、自社公式EC支援(BOEM)、倉庫受託(e-3PL)、店舗の欠品及び品揃え補強(LOCOCHOC)等のサービスを提供するプラットフォーム事業につきましても、サービスの強化及び導入社数の増強を図っております。

当第2四半期連結累計期間においては外出自粛によってリアル店舗での靴の需要が減少しましたが、YouTuberヒカルのReZARD等のD2Cブランド商品の売上が伸びたため、商品取扱高(返品後)は9,248,911千円(前年同期比2.5%増)となり、売上高につきましては4,811,916千円(前年同期比15.8%増)となりました。

また、前連結会計年度まで認知度向上を目的として積極的に投下していたテレビCMの抑制に加え、前連結会計年度中に取り組んでいたウェブ広告の効率化、入荷自動レーン導入等による物流倉庫運用の効率化、送料手数料収入等の見直し等により、販売費及び一般管理費は2,985,968千円となり、EBITDAは677,111千円(前年同期は△254,955千円)、営業利益は630,646千円(前年同期は330,963千円の営業損失)、経常利益は638,803千円(前年同期は354,364千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は438,301千円(前年同期は354,790千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

各事業別の業績は以下のとおりであります。

事業別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	構成比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
ECモール事業	8,700,765	79.0	6,760,009	75.0	3,155,856	76.0
うち、LOCONDO.jp	7,488,964	68.0	5,634,698	62.5	—	—
うち、LOCOMALL	1,211,800	11.0	1,125,310	12.5	—	—
プラットフォーム事業	1,682,523	15.3	1,627,206	18.0	463,176	11.1
その他事業(店舗・卸等)	635,411	5.7	635,411	7.0	537,584	12.9
合計	11,018,700	100.0	9,022,628	100.0	4,156,617	100.0

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	構成比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)
ECモール事業	9,025,054	82.1	7,384,787	79.8	3,973,650	82.6
うち、LOCONDO.jp	8,011,091	72.9	6,428,574	69.5	—	—
うち、LOCOMALL	1,013,962	9.2	956,213	10.3	—	—
プラットフォーム事業	1,668,256	15.2	1,573,344	17.0	555,021	11.5
その他事業(店舗・卸等)	290,779	2.7	290,779	3.2	283,244	5.9
合計	10,984,090	100.0	9,248,911	100.0	4,811,916	100.0

事業別	前年同期比					
	商品取扱高 (返品前) (千円)	前年同期比 (%)	商品取扱高 (返品後) (千円)	前年同期比 (%)	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
ECモール事業	324,288	103.7	624,778	109.2	817,793	125.9
うち、LOCONDO.jp	522,127	107.0	793,875	114.1	—	—
うち、LOCOMALL	△197,838	83.7	△169,097	85.0	—	—
プラットフォーム事業	△14,266	99.2	△53,862	96.7	91,844	119.8
その他事業(店舗・卸等)	△344,632	45.8	△344,632	45.8	△254,340	52.7
合計	△34,610	99.7	226,283	102.5	655,298	115.8

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 当社グループの事業セグメントは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、セグメント別の販売実績の記載はしておりません。
3. 「LOCOMALL」とは、「楽天市場」及び「Yahoo!ショッピング」など他社モールにて展開する「LOCOMALL」の取扱高等になります。

4. ECモール事業の受託型に係る売上高については、販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。
5. ECモール事業の商品取扱高（返品後）に占める受託型の取扱高は、下記のとおりです。なお、「LOCOND0.jp」と「LOCOMALL」別に受託型を把握する事が困難であるため、それぞれの売上高は記載しておりません。

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
受託型商品取扱高比率	86.8%	76.9%

① ECモール事業

ECモール事業につきましては、複数ブランドをロコンドグループの屋号でもって、通販サイト経由で販売する事業で、販売在庫の中には受託型と買取型の2種類があります。ReZARD等のD2Cブランドは買取型に当たります。商品取扱高（返品前）、商品取扱高（返品後）は商品の販売価格を基に記載しておりますが、売上高は買取型については商品の販売価格を計上し、受託型については販売された商品の手数料を受託販売手数料として計上しております。「LOCOND0.jp」の運営、「楽天市場」、「Yahoo!ショッピング」など他社モールへの出店を行っており、当第2四半期連結累計期間においては出荷件数は100万件、出店ブランド数は2,648と順調に増加しました。その結果、ECモール事業の商品取扱高（返品後）は7,384,787千円（前年同期比9.2%増）、売上高は3,973,650千円（前年同期比25.9%増）となりました。

② プラットフォーム事業

プラットフォーム事業につきましては、ブランドの自社公式EC支援（BOEM）、倉庫受託（e-3PL）、店舗の欠品及び品揃え補強（LOCOCHOC）の運営等を行っております。「BOEM」における支援ブランド数は新たにKATHARINE HAMNETT LONDONなどの開始により当第2四半期連結会計期間末時点で31ブランドとなりました。これにより、当第2四半期連結累計期間の商品取扱高（返品後）は1,573,344千円（前年同期比3.3%減）、売上高は555,021千円（前年同期比19.8%増）となりました。

なお、倉庫受託（e-3PL）に関しては、ユーザーへの販売を伴わない商品補充等の出荷も含まれるため、その出荷額は商品取扱高（返品前）、商品取扱高（返品後）には含めておりません。

③ その他事業（店舗・卸等）

店舗・卸等事業につきましては、主にロコンドの買取在庫を活用し、リアル店舗や小売店への販売を行っております。当第2四半期連結累計期間において店舗を閉鎖したことにより、当該事業の当第2四半期連結累計期間の商品取扱高（返品後）は290,779千円（前年同期比54.2%減）、売上高は283,244千円（前年同期比47.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,249,745千円増加し、5,061,906千円となりました。これは主に、業績の改善により現金及び預金が552,883千円、株式会社Fashionwalkerを連結の範囲に含めたことにより受取手形及び売掛金が424,698千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて282,643千円増加し、1,404,501千円となりました。これは主に、新倉庫への移転等により有形固定資産が121,858千円、株式会社Fashionwalkerの株式取得に係るのれん等により無形固定資産が108,120千円増加したことによるものであります。

③ 負債合計

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,080,972千円増加し、2,928,214千円となりました。これは主に、ECサービスの取引拡大により受託販売預り金が189,825千円、新倉庫への移転等により未払金が304,598千円増加したことによるものであります。

④ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて451,415千円増加し、3,538,193千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益438,301千円を計上したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,275,810千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は1,054,588千円となりました。これは主に売上債権が150,135千円増加した一方で、税金等調整前四半期純利益の計上638,803千円、未払金が254,041千円増加、受託販売預り金が189,825千円増加したことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は524,388千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出152,023千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出209,498千円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は13,171千円となりました。これは主に株式の発行による収入13,425千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の通期の業績予想につきましては、2020年7月14日の「通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,770,427	2,323,310
受取手形及び売掛金	689,178	1,113,876
商品	1,151,118	1,304,877
貯蔵品	10,715	8,080
その他	190,722	311,761
流動資産合計	3,812,161	5,061,906
固定資産		
有形固定資産	142,573	264,431
無形固定資産		
のれん	-	87,449
その他	117,488	138,159
無形固定資産合計	117,488	225,608
投資その他の資産		
繰延税金資産	141,154	91,314
その他	720,642	823,146
投資その他の資産合計	861,797	914,461
固定資産合計	1,121,858	1,404,501
資産合計	4,934,020	6,466,407
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,569	278,728
受託販売預り金	559,530	749,356
短期借入金	500,000	500,000
未払金	378,177	682,775
未払法人税等	33,084	168,347
ポイント引当金	23,862	44,388
その他	194,249	494,611
流動負債合計	1,831,474	2,918,209
固定負債		
その他	15,767	10,005
固定負債合計	15,767	10,005
負債合計	1,847,242	2,928,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,740	1,333,453
資本剰余金	2,105,023	2,111,735
利益剰余金	△246,887	191,414
自己株式	△101,518	△101,771
株主資本合計	3,083,357	3,534,831
新株予約権	3,420	3,361
純資産合計	3,086,778	3,538,193
負債純資産合計	4,934,020	6,466,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	4,156,617	4,811,916
売上原価	914,905	1,195,301
売上総利益	3,241,712	3,616,614
販売費及び一般管理費	3,572,676	2,985,968
営業利益又は営業損失(△)	△330,963	630,646
営業外収益		
受取利息	13	12
受取保険料	-	1,208
物品売却益	2,113	1,417
還付加算金	506	-
為替差益	-	7,614
その他	1,017	276
営業外収益合計	3,650	10,529
営業外費用		
支払利息	3,000	2,371
為替差損	21,664	-
その他	2,385	-
営業外費用合計	27,051	2,371
経常利益又は経常損失(△)	△354,364	638,803
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△354,364	638,803
法人税、住民税及び事業税	7,301	139,662
法人税等調整額	△6,875	60,839
法人税等合計	426	200,502
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△354,790	438,301
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△354,790	438,301

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△354,790	438,301
四半期包括利益	△354,790	438,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△354,790	438,301
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△354,364	638,803
減価償却費	41,242	46,465
のれん償却額	34,765	-
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△20,910	1,811
受取利息及び受取配当金	△13	△12
支払利息	3,000	2,371
売上債権の増減額(△は増加)	182,923	△150,135
たな卸資産の増減額(△は増加)	△187,663	△53,406
仕入債務の増減額(△は減少)	△39,083	△46,046
受託販売預り金の増減額(△は減少)	100,364	189,825
未払金の増減額(△は減少)	△124,902	254,041
その他	95,583	187,124
小計	△269,056	1,070,843
利息及び配当金の受取額	13	12
利息の支払額	△3,000	△2,371
法人税等の支払額	△587	△13,895
法人税等の還付額	17,412	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△255,219	1,054,588
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,188	△152,023
無形固定資産の取得による支出	△28,696	△33,916
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△398,064	△209,498
敷金及び保証金の差入による支出	△6,722	△320,572
敷金及び保証金の回収による収入	7,133	191,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△444,538	△524,388
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	4,993	13,425
自己株式の取得による支出	△101,097	△253
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,104	13,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,389	9,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△819,251	552,883
現金及び現金同等物の期首残高	2,694,068	1,722,927
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,874,817	2,275,810

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社でありましたMisuzu & Co. 株式会社は、当社を吸収合併存続会社、Misuzu & Co. 株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、連結の範囲から外しております。また、当第2四半期連結会計期間において、株式会社Fashionwalkerの全株式を取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、靴を中心としたファッション関連商品等の販売、企画、仕入事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2020年5月7日開催の取締役会において、株式会社ワールドが保有する株式会社Fashionwalker（以下、「ファッションウォーカー」といいます。）の全株式を取得することにより完全子会社化することを決議し、株式を取得しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社Fashionwalker

事業の内容：EC事業

(2) 企業結合を行った主な理由

ファッションウォーカーは、「FASHIONWALKER」を中心としたECサイトを運営するECモール事業を展開しております。

当社は、「業界に革新を、お客さまに自由を」という経営理念の下、「自宅で試着、気軽に返品」できる、靴とファッションのECサイト「LOCONDO.jp」を軸とする「EC事業」、「EC事業」で構築したIT・物流インフラ等を共有・活用した「プラットフォーム事業」、「EC事業」及び「プラットフォーム事業」のサービス活用し、自社でブランド運営を行う「ブランド事業」を展開しております。

当社のEC事業においてはアパレル領域の強化を目指しており、ファッションウォーカーのECモール事業を当社グループへ迎え入れることで「LOCONDO.jp」との相乗効果が大きく見込め、当社サービスのより一層の強化及び顧客層の拡大に期待できると考えております。

(3) 企業結合日

2020年7月20日（株式取得日）

2020年8月31日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的方法

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、2020年8月31日をみなし取得日としたため、当第2四半期連結累計期間においては、貸借対照表のみを連結しており、四半期連結損益計算書に同社の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	300,000千円
取得の原価		300,000千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

87百万円

なお、のれん金額は、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未定であり、取得原価の配分が完了していないため暫定的に算定された金額です。

(2) 発生原因

取得金額が被取得企業の純資産を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しています。ただし、当第2四半期連結累計期間末においては、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定を精査中であり、取得原価の配分は完了していません。よって、のれん金額は暫定的な会計処理を行っており、償却方法及び償却期間についても精査中です。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年7月21日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社Fashionwalker（以下、「ファッションウォーカー」といいます。）を、2020年9月1日をもって吸収合併することを決議しました。

1. 合併の目的

当社は、2020年7月20日に完全子会社化したファッションウォーカーについて、完全子会社化に向けた手続きをするなかで、同社との業務シナジー効果を最大限に引き出すためにデータベースの統合等が必要であると判断し、その目的を達成するために同社を吸収合併することと致しました。

2. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	株式会社Fashionwalker
事業の内容	EC事業

(2) 企業結合日

2020年9月1日

(3) 吸収合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、ファッションウォーカーは解散します。

(4) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を適用しております。

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2020年10月14日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

1. 処分の目的及び理由

本制度は、当社の従業員（「対象従業員」という。）を対象に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、当社株式を職務執行開始当初から直接保有させることにより対象従業員と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的とした制度です。

2. 処分の概要

(1) 払込期日	2020年11月12日予定
(2) 処分する株式の種類及び数	普通株式 5,000株
(3) 処分価額	1株につき3,205円
(4) 処分価額の総額	16,025,000円
(5) 処分先及びその人数並びに処分株式の数	当社従業員 1名 5,000株
(6) 譲渡制限期間	2020年11月12日から2025年11月11日
(7) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。